



慶應義塾大学グローバルセキュリティ研究所 安全・安心科学技術プロジェクト・セミナー

コーディネーター：齋藤 智也 慶應義塾大学医学部熱帯医学寄生虫学

2010年研究会テーマ

「CBRNテロ対策の現場対応：除染を考える」

コンセプト

化学剤、生物剤、核・放射性物質（CBRN）テロ対応後の復旧過程において、除染作業と除染の確認は二次的な被害拡大防止のための重要な要素です。汚染範囲を確定し、除染剤を選定し、洗浄を行い、安全を確認する一連のステップを理解するために、運用および技術の両面から、基本的な考え方および今後の課題の共有を広く進めることを本セミナーの目的と致します。

第1回プログラム

「化学・核/放射線テロと現場対応の基本構想 ～人の除染について～」

藤沢市民病院救命救急センター
阿南 英明 先生

「放射性物質の除染の考え方」

放射線医学研究所緊急被ばく医療センター
明石 真言 先生

総合討論

開催場所：慶應義塾大学三田キャンパス

東館6階 G-SEC Lab

東京都港区三田2-15-45

開催日時：2010年7月10日 土曜日

13:30～17:00

受付開始 13:00～

当日連絡先：03-5427-1293

(12:30～13:00)



申込方法： 参加を希望される方は下記のアドレスからお申し込み下さい。「事前参加登録制」です。席に限りがございますので、定員に達し次第締切らせて頂きます。尚、お送り頂いた情報はプロジェクト内で管理しております。

事前申込： <http://biopreparedness.jp>

申込締切： 2010年7月7日 水曜日